

公益社団法人日本技術士会 CPD 行事 報告書

開始日時	2026 年 3 月 20 日 (金)	13 時 00 分
終了日時	2026 年 3 月 20 日 (金)	16 時 00 分
名称	第 160 回 CPD 工場見学会	
主催者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開催場所	京成電鉄株式会社 宗吾車両基地	
行事内容	1. 主催者挨拶 志澤達司支部長 2. 工場見学先 「京成電鉄株式会社 宗吾車両基地」 講師：京成電鉄株式会社 車両整備課	
参加人数	参加者45名	

講演概要：

京成電鉄で最大規模の車庫・工場である宗吾車両基地を見学させていただいた。当日はスカイライナーの定期点検の期間となっており、車両の検査工程及び在来線最速列車ならではの開発から整備までの説明をしていただいた。検車区では、集電装置であるパンタグラフ、ブレーキ制御装置、過電流防止装置、車輪踏面測定装置等を見学した。工場では、門型クレーンでスカイライナーの車体を持ち上げる作業、台車枠・輪軸の点検作業等の見学を行った。スカイライナーは2年ごとに重要部検査を行っているとのことである。見学後に、車両基地概要、スカイライナー概要、車両設計を説明していただいた。質疑応答では、建設中の新工場の完成後における現工場の役割や、検査時の点検の記録のタイミングやISOの取得等に関する質問があった。回答として、政府は今後、成田空港における飛行機の発着回数を30万回から50万回に増やす方針であり、空港までの鉄道車両の数が不足なくなる可能性があるため、現工場は留置線となる予定であり、新工場ではISOも取得予定である。



検車区の見学



門型クレーンでスカイライナーの車体を持ち上げる作業の見学



集合写真